

ポジウムを開催致します。1995年に日本で打ち上げ予定のスペース VLBI 衛星に関する設計・観測計画・国際協力などについて議論を行う予定です。また引き続き、ミリ波 VLBI について最近の成果や観測計画を踏まえて議論を進める予定です。

日時: VSOP シンポジウム

1989年12月5日(9:30 am)～7日(4:00 pm)

宇宙科学研究所 A棟2階大会議室

ミリ波 VLBI シンポジウム

1989年12月8日(9:30 am)～9日

国立天文台野辺山宇宙電波観測所会議室

世話人: VSOP シンポジウム

宇宙研 平林 久

TEL 0427-51-3911 ext. 2708

FAX 0427-51-4251

ミリ波 VLBI シンポジウム

国立天文台野辺山宇宙電波観測所

井上 允

TEL 0267-98-2831

FAX 0267-98-2884

---

学会だより

### 欧文研究報告編集理事会からのお知らせ

天文学会理事会では、かねてより学会の財政との関連において欧文報告誌(パブリ)印刷過程の省コスト化の問題が議論されてきました。本年5月に理事長の諮問機関として発足したパブリワーキンググループでは、編集印刷の過程での計算機媒体の導入について議論がされ、編集部に提案がなされています。

そこで編集ではいままでの各方面のご意見やWGの答申などをもとに慎重に議論をすすめてきましたが、パブリ42巻1号(1990年)より、まず印刷過程にTEXを導入して版下づくりを行うことにいたしました。実務的、技術的、体制的にとくに困難は予想されず、かつ財政面などさまざまなメリットがあると期待されます。TEXの導入に際しては、パブリ編集印刷の過程で次のような変化がありますので、ご承知おきくださるようお願いいたします。

論文投稿者からみると:印刷工程の変更ですので、投稿者側には特に変化はなく、従来どおりの投稿規定にそってタイプ原稿で受付けます。レフェリーの査読による審査、編集での判定、受理後は英文校閲、印刷と校正を行うことも従来通りです。ただし、最終的に印刷所に送る段階で、原稿がASCIIコードで書かれている場合は、

原稿に加えてフロッピーディスクを添えて頂けると、省力省コストが促進されますのでご協力を歓迎します。

購読者からみると:印刷の仕上がりにおいて、微妙な活字の変化に気がつく読者がおられるかも知れません。(現在のタイムフォントからTEXフォントになります。)しかし紙面のフォーマットは従来とおなじです。

印刷工程では:版下作りを高品質(1200ドット/インチ)のTEX出力で行うために、従来の印刷会社の他にもう一社が加わります。また電子媒体が添えてある論文については、印刷所における活字入力の手間がはぶげ、校正時のミスが大幅に少なくなると同時に、コストダウンにもつながります。

コストについて:版下作りが従来より安くなり、全体としてコストダウンにつながり、学会財政面でプラスとなる可能性があります。

以上、編集から印刷工程の変更についてお知らせ致しました。会員諸氏のご理解とご協力をお願い申し上げます。  
担当編集理事 祖父江義明

### PASJ Letters 新設のお知らせ

日本天文学会欧文報告(PASJ,パブリ)編集理事会では、パブリワーキンググループの要請をうけ、PASJにLetters頁を新設することについて検討を進めてきましたが、このたび編集委員にお諮りした上、理事会でも承認していただきましたので、以下のような要領で第42巻より実施いたします。

#### 1. Lettersの性格

速報的な価値のある、天文学上の発見、新しい知見などを報告する論文を、PASJ Letters頁として発行する。(Ap. J. Letters, Astron. Astrophys. Letters, Nature Lettersに準じた性格のもの。)コンパクトな論文で学界へのインパクトが大きく、とくに速やかなサーキュレーションが望まれるものとする。本論文にくらべ3～4ヶ月(1～2号分)速い発行を目標とする。

関連の本論文が提出されたときの審査はやや厳格に行い、論文をこわげにして出すようなことはさけるようにする。(既存のNoteは短い論文や報告で、研究の一部分の速報的性格をもつが、編集上はとくに上記のような配慮は払われていない。)

#### 2. 投稿の手続き

- ① 封筒にLettersと朱書して投稿する。投稿規定は本論文と同じ。
- ② レフェリーは原則として国内1名とする。
- ③ 審査の結果により、Lettersに適さないと判断された場合、著者の希望により本論文として審査されることもある。
- ④ 著者校正は英文校閲のみとし、初校、再校は編集部

で行う。

### 3: 体裁

- ① スタイル: 本論文と同じ。
- ② 刷り上がり4頁以内(図,表含む)。投稿の際に十分語数などをチェックのこと。
- ③ 毎号巻頭にのせる。頁は L1, L2. …… と, 本論文と独立にする。頁頭にマークをいれる。

以上, PASJ Letters 頁の新設についてお知らせ致しました。ふるってご投稿下さい。

日本天文学会欧文報告

編集長 小平桂一

### 日本天文学会評議員候補者選挙に関する公示

選挙管理委員会は, 1990年の総会に推薦される改選評議員(任期1990年~1994年)候補者の選挙について, 定款第19条及び評議員選挙施行細則(以下細則という)の規定に基づき, 下記の通り公示する。

#### 記

1. 選挙権及び被選挙権を有するものは, この公示の時点における特別会員である。ただし被選挙権については非改選評議員(任期1988年~1992年)であるものを除く(細則第3条による)。

2. 上記有権者には, 有権者名簿及び投票用紙を別に発送する(細則第4条による)。
3. 投票は, 10名以内の無記名連記とする(細則第5条による)。
4. 投票期間は, 1990年1月11日から同年2月8日(必着)までとする。
5. 選出された候補者の名簿は, 1990年4月20日発行の天文月報(1990年5月号)にこれを発表する(細則第7条による)。
6. 投票の詳細に関しては, 上記2の投票用紙の発送に際して, これを通知する。

以上

1989年11月20日

選挙管理委員会

注意: 公示の時点における特別会員の名簿を有権者に近日中に発送します。この名簿に異議誤記があれば1989年12月10日(必着)までに書面にて申し出て下さい。なお, 投票用紙の発送は, 1989年11月20日現在の会員原簿の住所によりますから, その後, 変更等のある方は必ず1989年12月10日までに申し出て下さい。

## アトム横浜店3周年記念セール

12/5~12/29まで横浜店にて

**展示品・中古品処分セール!!**

お買得品が勢揃い! ぜひご来店下さい。

横浜店045(316)5535

## 双眼鏡コーナー

ニコン



7×50SP  
定価75,000円

特価63,000円



10×70IF  
定価70,000円

特価57,000円



15×70IF  
定価89,900円

特価80,900円

## ミード・シュミットカセグレンセール実施中!



ミード2120/LX5  
¥358,000



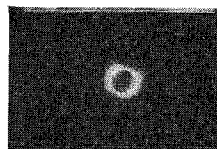
ミード2120/LX6  
¥408,000

只今ミード・シュミットカセグレンお買上げの方に合計45,000円相当のアクセサリプレゼント中!  
(12月29日まで)

## メキシコ日食ツアー1991.7.11

企画主催: (株)アトム

旅行主催: 近畿日本ツーリスト



Aコース6日間30万円前後  
Bコース8日間40万円前後

※好評のうちに募集完了致しました。  
現在キャンセル待ちとなっています。

天体望遠鏡  
双眼鏡  
専門店

**ATM (株) アトム**

〒110 東京都台東区秋葉原5-8 秋葉原富士ビル1F

TEL 03(255)5535 FAX 03(255)5538

横浜店 〒221 横浜市神奈川区鶴屋町1-8-1 GSビル1F

TEL 045(316)5535 FAX 045(316)5644

新シリーズ企画予告

コンピューター・シミュレーションが切り開く天文学  
—星から宇宙の果てへ—

昨今、コンピューター能力の向上は目ざましく、これに伴い天文学分野において、コンピューター・シミュレーションによる天体現象の研究が飛躍的に進んでいます。コンピューター・シミュレーションは今や天文学の発展にとって欠くべからざるものとなってきています。このようなシミュレーション天文学の現状を広く知って頂くために、スーパーコンピューター等を用いて大がかりなシミュレーションを行っている国内の各分野の研究者にお願いし、上記タイトルの新シリーズを企画致しました。スケジュールは下記の通りです。どうぞご期待下さい。

1990年

1月号 スーパーコンピューターが作る“新世界”…  
…梅村雅之

2月号 超新星……鈴木英之、長沢幹夫

- 3月号 星と太陽系……観山正見, 江里口良治
- 4月号 星間磁気雲……羽部朝男, 富阪幸治
- 5月号 降着円盤……松田卓也, 高原文郎
- 6月号 宇宙ジェット……内田 豊, 柴田一成
- 7月号 一般相対論……中村卓史, 大原謙一
- 8月号 重力多体系専用計算機……杉本大一郎, 戎崎俊一, 牧野淳一郎, 伊藤智義, 近田義広
- 9月号 球状星団……稲垣省五, 牧野淳一郎
- 10月号 銀河形成・進化……梅村雅之, 野口正史
- 11月号 宇宙の大規模構造……須藤 靖, 吉岡 諭
- 12月号 初期宇宙……郷田直輝, 杉山 直

☆ ☆ ☆

◇ 12月の天文暦 ◇

日	時	分	記	事
6	10	26	上	弦
11	7	35	月	最近
13	1	30	望	
14	18	22	金	星 最大光度
20	8	55	下	弦
23	4	28	月	最遠
23	16	58	水	星 東方最大離角
27	15	12	天	王星 合
27	23	16	木	星 衝
28	7	58	金	星 留
28	12	20	朔	
31	1	26	水	星 留

1989年9月の太陽黒点 (g, f) (国立天文台)

1	9,	123	11	14,	377	21	8,	103
2	8,	125	12	14,	366	22	—,	—
3	—,	—	13	14,	294	23	6,	97
4	—,	—	14	15,	245	24	6,	62
5	—,	—	15	17,	251	25	8,	71
6	9,	231	16	16,	199	26	8,	64
7	17,	346	17	11,	113	27	7,	55
8	11,	319	18	11,	120	28	8,	65
9	13,	426	19	—,	—	29	13,	73
10	12,	244	20	13,	120	30	11,	100

(相対数月平均値: 177.1)

◇ 12月の日月惑星運行図 ◇

